

11/4

わたしとの親密な交わりの中で営まれる生活は、天国の前味となりうる。それはとても素晴らしいものだが、しかしある程度の霊的、精神的な集中力が求められ、それが非常に大変なのである。ダビデが詩篇に、この素晴らしい生き方を記していて、私はいつも、私の前に主を置いたと宣言している。ダビデは、ひとりの羊飼いとして、わたしの顔を仰ぎ求め、わたしの臨在を楽しむ時間をたっぷりと持っていた。そして、常に自分の前と脇にわたしがいる、そのようなわたしとともに生きる日々が、いかに麗しいかを発見した。わたしはあなたもこのように生きるよう、訓練しているのである。これは一貫して励み続けることと決意が求められる、長期的な努力である。しかし、あなたが行っていることは損なわれることなく、むしろ、わたしとの近しさによって、あなたのさまざまな活動は、より生き生きと躍動するいのちに満たされるであらう。

何をするにも、それをわたしのためにしなさい——わたしとともに、わたしを通して、わたしの中で、行いなさい。た

高いところにあるものも、深いところにあるものも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。